（2026年度前編 「積算資料　印刷料金」調査）

印刷市況・見積りに関する調査

集計結果　抜粋版

2026 年 10 月

一般財団法人　経済調査会

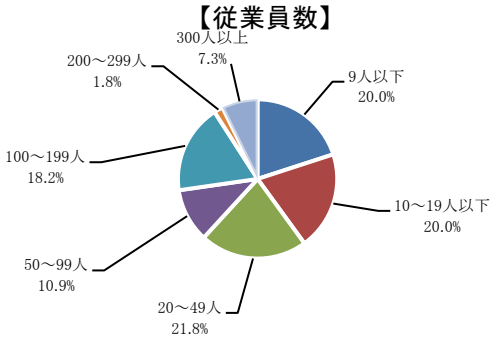
1 アンケート調査

貴社の概要

〈貴社の概要〉

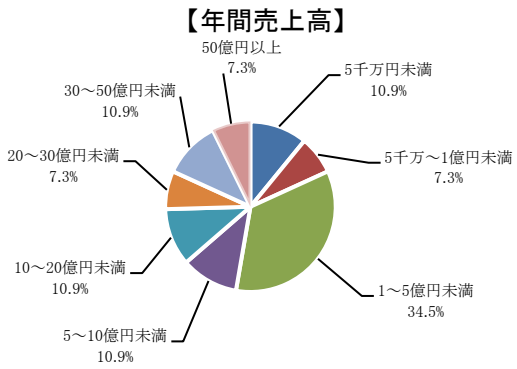
■ 従業員数

従業員数	回答件数	割合
9人以下	11	20.0%
10～19人以下	11	20.0%
20～49人	12	21.8%
50～99人	6	10.9%
100～199人	10	18.2%
200～299人	1	1.8%
300人以上	4	7.3%
合計	55	100.0%



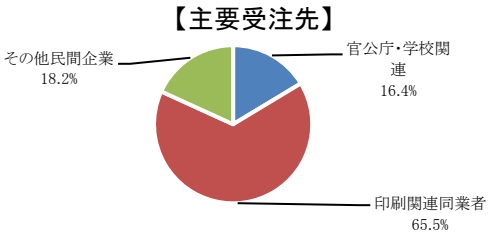
■ 年間売上高

年間売上高	回答件数	割合
5千万円未満	6	10.9%
5千万～1億円未満	4	7.3%
1～5億円未満	19	34.5%
5～10億円未満	6	10.9%
10～20億円未満	6	10.9%
20～30億円未満	4	7.3%
30～50億円未満	6	10.9%
50億円以上	4	7.3%
合計	55	100.0%



■ 主要受注先

顧客分類	回答件数	割合
官公庁･学校関連	9	16.4%
印刷関連同業者	36	65.5%
その他民間企業	10	18.2%
合計	55	100.0%

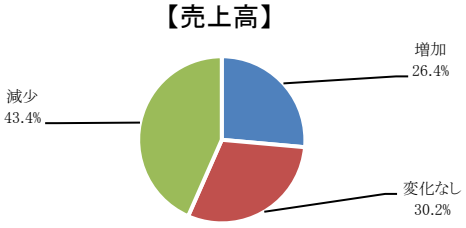


印刷業務の市況感

現在の市況感（前年同時期と比較）

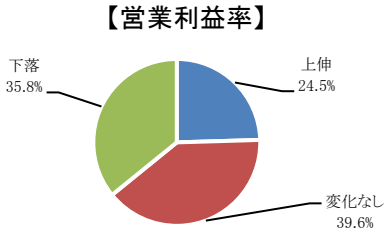
■ 売上高

市況感	回答件数	割合	変動率(%)		
			最大	最小	平均
増加	14	26.4%	23.0	1.1	8.0
変化なし	16	30.2%	—	—	—
減少	23	43.4%	▲ 20.0	▲ 2.0	▲ 7.9
合計	53	100.0%	—	—	—



■ 営業利益率

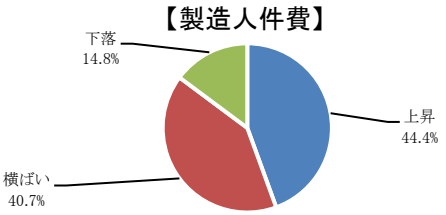
市況感	回答件数	割合	変動ポイント		
			最大	最小	平均
上伸	13	24.5%	20.0	1.0	5.9
変化なし	21	39.6%	—	—	—
下落	19	35.8%	▲ 13.0	▲ 1.9	▲ 6.9
合計	53	100.0%	—	—	—



〈コスト〉

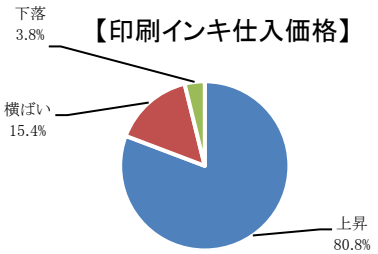
■ 製造人件費

市況感	回答件数	割合	変動率(%)		
			最大	最小	平均
上昇	24	44.4%	10.0	1.0	4.1
横ばい	22	40.7%	—	—	—
下落	8	14.8%	▲ 10.0	▲ 2.0	▲ 6.7
合計	54	100.0%	—	—	—



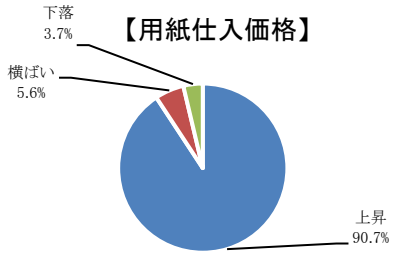
■ 印刷インキ仕入価格

市況感	回答件数	割合	変動率(%)		
			最大	最小	平均
上昇	42	80.8%	50.0	5.0	15.0
横ばい	8	15.4%	—	—	—
下落	2	3.8%	—	—	—
合計	52	100.0%	—	—	—



■ 用紙仕入価格

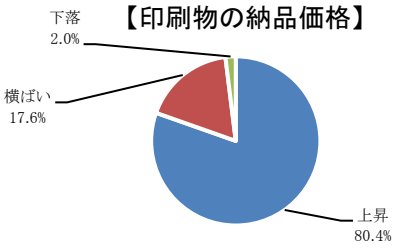
市況感	回答件数	割合	変動ポイント		
			最大	最小	平均
上昇	49	90.7%	30.0	7.0	13.6
横ばい	3	5.6%	—	—	—
下落	2	3.7%	—	—	—
合計	54	100.0%	—	—	—



〈取引料金〉

■ 取引(見積)料金の合計

市況感	回答件数	割合	変動率(%)		
			最大	最小	平均
上昇	41	80.4%	40.0	2.5	11.0
横ばい	9	17.6%	—	—	—
下落	1	2.0%	—	—	—
合計	51	100.0%	—	—	—



近年の印刷物製作に関わる各種コストの上昇を要因とした印刷物の取引（見積り）価格の修正状況について

選択項目	回答件数	割合
A）価格修正が実施できた案件のほうが多い	38	67.9%
B）価格修正が実施できた案件のほうが少ない	17	30.4%
C）顧客への交渉を行っているが、まだ価格修正を実施できた案件はない	1	1.8%
D）まだ顧客への交渉を行っていない、または価格修正を行う予定はない	0	0.0%
合計	56	100.0%

上記で A）B）のいずれかを選択した方

価格修正が実施できた案件の利益率の変化について

選択項目	回答件数	割合
A）各種コスト上昇前よりも利益率が高くなった案件が多い	6	10.9%
B）各種コスト上昇前と同程度の利益率の案件が多い	33	60.0%
C）各種コスト上昇前よりも利益率が低くなった案件が多い	16	29.1%
合計	55	100.0%

印刷取引に関わる価格修正が与えている影響

選択項目	回答件数	割合
A）印刷物の発注自体が無くなってしまった案件が多い	13	23.2%
B）印刷物の発注は継続されているが、部数や頁数などが減った案件が多い	38	67.9%
C）特に変化はない	5	8.9%
合計	56	100.0%

デザインやデータ制作作業での生成AIの利用状況、生成AIの利用による生産性および取引価格の水準の変化について

①生成AIの利用状況

選択項目	回答件数	割合
利用している	36	67.9%
利用していない	17	32.1%
合計	53	100.0%

「利用している」の回答について

	②生成AIの利用による生産性の変化	③生成AIの利用による取引（見積り）価格の水準の変化	回答件数	割合
回答パターン1	生産性が高くなった	取引（見積り）価格の水準が高くなった	4	11.4%
回答パターン2	生産性が高くなった	取引（見積り）価格の水準の変化はない	15	42.9%
回答パターン3	生産性が高くなった	取引（見積り）価格の水準が安くなった	0	0.0%
回答パターン4	生産性の変化はない	取引（見積り）価格の水準が高くなった	1	2.9%
回答パターン5	生産性の変化はない	取引（見積り）価格の水準の変化はない	15	42.9%
回答パターン6	生産性の変化はない	取引（見積り）価格の水準が安くなった	0	0.0%
回答パターン7	生産性が低くなった	取引（見積り）価格の水準が高くなった	0	0.0%
回答パターン8	生産性が低くなった	取引（見積り）価格の水準の変化はない	0	0.0%
回答パターン9	生産性が低くなった	取引（見積り）価格の水準が安くなった	0	0.0%
		合計	35	100.0%

2　印刷見積り事例調査

1)ペラ物　リーフレット

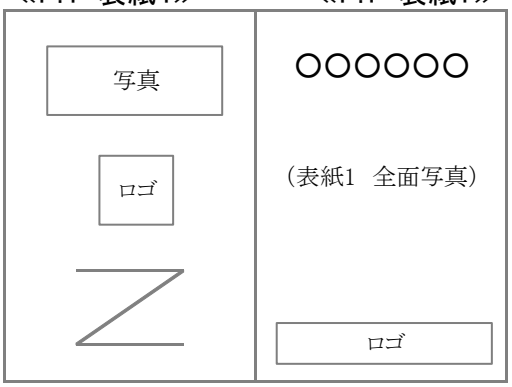
《印刷物の仕様および組見本(イメージ)》

【 仕　様 】

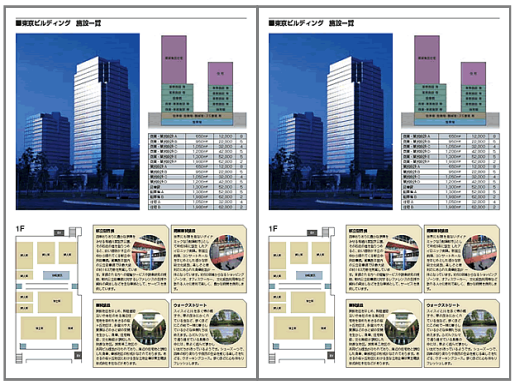
項　目	内　容
規　格	・仕上り規格　A4 （展開規格　A3）
ページ数	・両面　4ページ （片面　2ページ）
体裁(製本)	・2つ折
製作数量	・4,000枚
デザイン	※ 発注側の示す組見本（イメージ）を参考に、受注側での **デザインが必要** とする
原稿内訳	※ 発注側より以下の原稿が支給される 1）テキスト　：Word データ　4ページ分 2）罫 表　：Excel データ　2点 3）図 版　：ロゴ　Illustrator データ　2点、イラスト　Illustrator データ　4点 4）写 真　：写真画像データ　12点
印　刷	・カラー印刷　4色 （CMYK）
校　正	1）文字校正紙　：2回　1部 2）色校正紙　：2回　1部
用　紙	・上質コート紙　米坪 104.7g/㎡ （菊判 62.5kg　または　A判 57.5kg）
包　装	・500枚単位でクラフト包装 （8包み）
その他	・取引実績のある顧客からの単品印刷物発注とする　・貴社工場と同市内への 1ヵ所一括納品とする ・納期は標準的とする　・現金決済（翌月払い含む）とする

【 組見本（イメージ） 】

≪P.4　表紙4≫　≪P.1　表紙1≫



≪P.2≫　≪P.3≫



《見積り集計について》

・基本的に回答結果をそのまま単純集計、ただし合計などの計算違いは修正のうえ集計
・回答結果の内容より、項目が不足していると判断した回答は集計対象より除外
・総額のみの回答があるため、総額と項目ごとの件数が一致していない場合がある

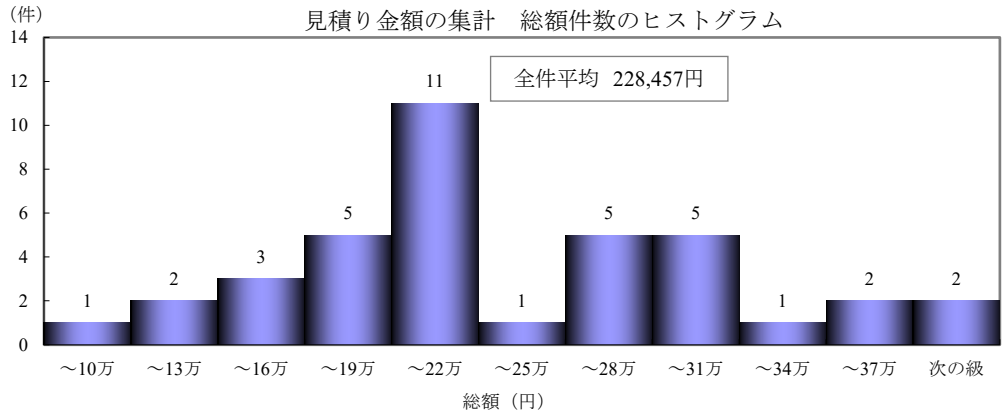
《集計結果》

■見積り金額の集計　（単位:円　消費税抜き）

項目	件数	平均値
デザイン	31	52,116
DTPデータ制作	24	44,906
デザイン～DTPデータ制作まで	32	88,261
文字校正紙	22	10,100
色校正紙	27	17,130
デザイン～DTPデータ制作～色校正まで	32	109,658
刷版	32	27,555
オフセット印刷	32	41,649
加工(二つ折り)	32	8,120
包装	26	1,742
用紙	32	22,551
諸経費（主に営業費や管理費など）	25	28,333
印刷物の納品にかかる料金	27	8,464
総額	38	228,457

■見積り金額の集計　総額件数のヒストグラム

データ区間	頻度(件)
～10万	1
～13万	2
～16万	3
～19万	5
～22万	11
～25万	1
～28万	5
～31万	5
～34万	1
～37万	2
次の級	2
計	38



■見込み作業時間の集計　（単位:時間）

項目	件数	平均値
デザイン	24	8.46
DTPデータ制作	23	7.74
デザイン～DTPデータ制作まで	25	15.24
色校正紙	23	2.57
デザイン～DTPデータ制作～色校正まで	25	17.60
刷版	25	1.32
オフセット印刷	25	2.00
加工(二つ折り)	25	1.20
包装	21	0.57
見込み作業時間計	30	22.61

■時間単価の集計（単位:円）

項目	平均値
デザイン	8,248
DTPデータ制作	7,456
色校正紙	15,100
刷版	33,633
オフセット印刷	29,863
加工(二つ折り)	7,840
包装	3,602

※時間単価＝金額÷見込み作業時間

― 禁 無 断 転 載 ―

（2026年度前編 「積算資料 印刷料金」調査）

印刷市況・見積りに関する調査
集計結果 抜粋版

（いんさつPlaza掲載用）

2026 年 10 月

一般財団法人経済調査会 調査研究部 第二調査研究室

〒108-0014 東京都港区芝5-34-2 ミタマチテラス
TEL：03-5777-8212
FAX：03-5777-8227